

2022 年 10 月 7 日

バスツアー閑谷学校～岡山県自然保護センター観察会のご案内

自然と文化科 観察委員会

旧閑谷学校は江戸時代(1670 年)に岡山藩主池田光政により創建され、現存する世界最古の庶民のための学校です。堂々とした講堂はまさに学問の殿堂という雰囲気、孔子廟の前の2本の「楷の木」は学問の木として有名です。岡山県自然保護センターは吉井川中流域にある自然公園で、野山の植物や湿生、水生植物も見られます。珍しいタンチョウが飼育されており身近で見られます。

- 1) 開催日：2022 年 10 月 28 日（金） 雨天決行
- 2) 集合場所・時間：梅田 ダイワハウス前 午前 7 時 50 分 （午前 8 時出発）
2 号車（先頭車）2 班と 3 班 1 号車 1 班と 4 班
- 3) 行程：梅田発 8 時～閑谷学校（10:10 着 11:20 発）～岡山県自然保護センター（12:00 着 14:50 発）～大阪梅田着 18 時
- 4) 岡山県自然保護センターでの観察コース：エントランス広場（昼食）～タンチョウ飼育施設横～湿生植物園～センター棟～エントランス広場 約 3 km
- 5) 所持品：昼食、飲料、雨具、ストック
- 6) 各班リーダー：1 班 長尾 2 班 武川 3 班 上山 4 班 斉藤
- 7) 参加費 4000 円
- 8) 見どころ
 - *カキノキ：樹齢 100 年。中国山東省から種子を持ち帰り植えられた。紅葉が見事。
 - *岡山県自然保護センター：平成 3 年開園。コウヤミズキ、ケクロモジ、ボロボロノキ、ウメモドキ、ノダケ、サワギキョウ、キセルアザミ、ビッチュウフウロ、タヌキマメ、センブリなど
 - *タンチョウ：江戸時代より後楽園で飼育されていたが戦後途絶えた。その後中国の郭沫若（岡山六高で学んだ）によって寄贈された 2 羽をもとに、現在ここでは 36 羽が飼育されている。
（閑谷学校 カキノキの紅葉） （タンチョウ）

